

中P連

松原中学校

できることから 始めませんか

「ここ 色違いにしたら どう?」「センス いいねえ〜」

「こっち 手伝って!」「あ、ペンキついてもうた」

初秋の晴天の下、本当に久々の実働的PTA活動ができました。老朽化して壊れかけていたベンチとテーブルの補修作業。

そうなんです、このような目立たないけどみんなが喜んでくれること。気づいてるけど、だれもやりたがらないこと。「縁の下の力持ち」がPTA活動の大切なところなんじゃないでしょうか。コロナ禍で中学校生活が始まった今年の卒業生たちと同じく私たちPTAメンバーもやりたいのにできない。今は我慢。そんな3年間の中でずっと問いかけて行きついたのは「**やれることからやってみよう!**」でした。

この間、役員会へのZoom導入やホームページの活用などを手始めに標準服のリサイクル企画などを少しずつ進めてきました。

そして、学校行事への保護者の参加制限も徐々に解除され、手始めにやってみたのが今回の企画でした。作業中には部活動の在校生たちも興味津々で寄ってきて「なんかおもしろそう!」「リアルプラトゥーンや!」などなど。こんな大人たちの姿を見てもらうのも、良い刺激になるのでは!と感じています。

「今まで」のようなイベントや企画にとらわれず、新しいPTA活動を始める素敵なチャンスだと受け止めて、これからも子どもたちの笑顔のために「**できることから始めていこう!**」と心を新たに取組んで参ります。

